



# 羽沢地区

- ① 集会施設、文化施設  
地区センター等
- ② スポーツ施設
- ③ 小学校
- ④ 中学校
- ⑤ 高校
- ⑥ 大学
- ① 地域ケアプラザ  
地域包括支援センター
- ② 保育所・幼稚園  
子育て支援拠点
- ③ 高齢者施設
- ④ 障害者施設
- ⑤ その他の福祉  
保健施設
- ⊕ 病院
- 樹林地
- 農地
- 公園
- 文教厚生施設用地



## 地区概要

農地や樹林地が多く残っている地区です。

地区の北東部分に宮向団地、羽沢グリーンハイツ等の集合住宅があります。このほかは戸建て住宅が中心の市街地になっています。

現在、東部方面線「羽沢駅」の整備が進められており、駅周辺地域の交通や生活の利便性の向上が期待されています。



## 地区基礎データ

### ●人口、世帯数等の概況(平成27年3月現在)

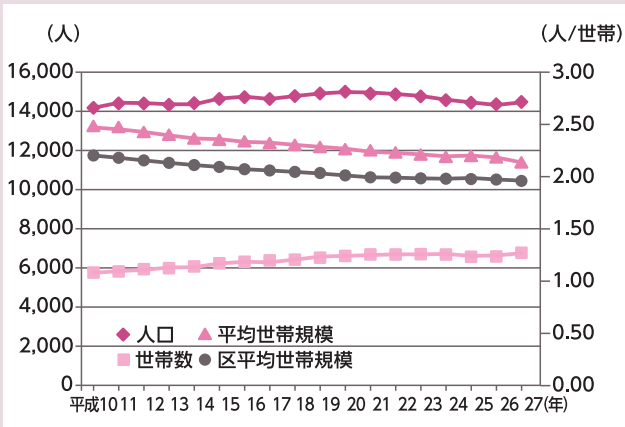
	羽沢地区	神奈川区
<b>総人口</b>	14,405 人	232,788 人
0～14歳	1,888 人(13.1%)	27,667 人(11.9%)
15～64歳	9,148 人(63.5%)	155,501 人(66.8%)
65歳～	3,369 人(23.4%)	49,620 人(21.3%)
<b>総世帯数</b>	6,756 世帯	118,697 世帯
平均世帯規模	2.13 人/世帯	1.96 人/世帯
65歳以上一人暮らし世帯	924 世帯(13.7%)	15,662 世帯(13.2%)

人口や世帯総数は近年安定した状態が続いています。

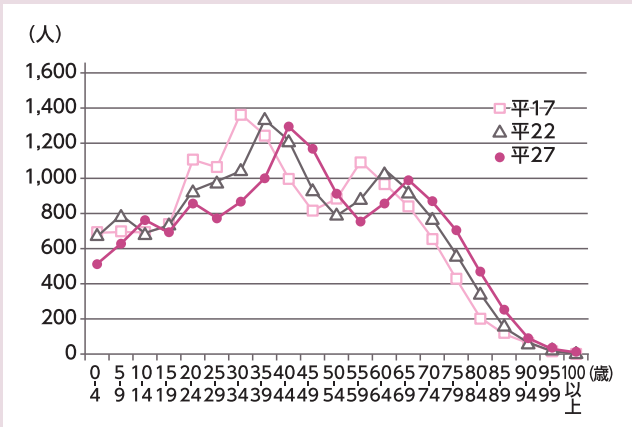
高齢者が増加する一方、子育て世代や未就学児(0～5歳)が減少傾向にあり、高齢化が進んでいます。

平均世帯規模は平成27年3月末現在で2.13人と小さくなっていますが、区の(平均1.96人/世帯)を上回っています。

### ●人口、世帯数、平均世帯規模の動向



### ●年齢5歳別人口の動向



\*「町別世帯と男女別人口」、「町丁別年齢別男女別人口」による。各年3月末現在

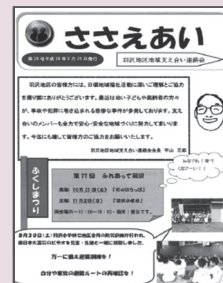
こんな羽沢を目指したい!

# 助け上手、助けられ上手な街 羽沢

## これまでの取組と今後に向けて

平成12年から「地域支えあい連絡会」を開催し、福祉保健に関する様々な課題等を共有し、解決に向け取り組んでいます。取組の一つとして「支えあい新聞」を発行し地域活動等について情報提供しています。また「地区全体でのつながりづくり」を目指し、福祉まつりやグランドゴルフ大会などが行われ、ウォーキングやすすくかめっ子などの地域活動も活発に行われています。

一方で、高齢者や障害のある人などが増え、遠くまで出てこれない方も多くなり、身近な場所で集まれる場や買い物の支援等を求める声が上がっています。26年度には「羽沢プロジェクト」を立ち上げ、身近な場を会場としたあおぞら昼食会を開催しました。今後はこの取組を充実しつつ、お互いに地域の中で支えあう仕組みづくりやそれらの取組を支える担い手の育成が求められています。



## 第1の目標 身近なところで交流する機会を増やそう

### 【取組】

#### ◆歩いて行ける距離に、だれもが気軽に立ち寄れるサロンを開設

〈取組みを進めるアイデア〉

- 「あおぞら昼食会」を拡充する
- 若竹苑など社会福祉施設の利用や空き家、空き室の活用を検討する



### 羽沢プロジェクトの取組

地域と関わりのない人、孤立している人を把握し、関わりを作ろう

- ◆交流の場として「あおぞら昼食会」等の継続
- ◆孤立しがちな人を「把握する、地域へつなげる」取組

など



## 地域福祉保健計画の推進・確認の場 羽沢地区地域支えあい連絡会

### 目標 お互い様で支えあう仕組みづくりを進めよう

#### 【取組】

- ◆町内会や民生委員、老人クラブなど様々な団体や活動している人たちの連携を強め、認知症や障害者など要援護者の把握や見守り
- ◆隣近所の声掛けで、地域のみんなが一人暮らし高齢者を見守り

### 目標 幅広い取組からさまざまな担い手を育もう

#### 【取組】

- ◆羽沢の立地を生かした野菜作り教室等から、男性を活動の担い手につなげる仕掛けづくり
- ◆子ども会と連携して、若いパパ、ママが地域活動につながる機会を創出
- ◆送迎や買い物支援などの「ちょいボラ」の立ち上げ